

平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報				
事務事業名		商工会補助事業	担当課	経済課
総合計画	政策	活力にあふれるまち	計画期間	年度～
	施策	商工業の活性化	種別	任意の事務
	基本事業	地域商業の充実	市民協働	
予算科目コード	01-070102-03 単独	根拠法令・条例等		

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか） 経営改善普及事業及び地域総合振興事業の推進を実施する商工会に対する補助金で支援する。
市内商工業者の経営改善普及事業の推進，地域総合振興事業，各種共済事業の普及推進のため，支援を行う。	
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
市内商工業者の育成と振興を図ることを目的として補助金を交付し，中小企業の発展と地域経済の活性化を図る。	
（参考）基本事業の目指す姿	
市内の店舗が増えて利便性が高まり，市内で買物する市民の増加を目指す。	

事業の課題認識，改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点，現状分析，課題設定）	具体的内容とスケジュール
商工業者の経営基盤の強化，充実に寄与した事業展開が図られており，地域の商工業の経営等の改善発展を図る地域総合経済団体への補助であることから，課題なし。	
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
☐ 増加 ☒ 維持 ☐ 削減	商工業の発展を図る商工会に対する補助金事業であり，現状維持とする。

H28年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（H29年度の振り返り）	
H28年度の評価（課題）	H29年度の実績（評価、課題への対応）
補助対象を明確にするため、補助要綱の改正をすすめた。	補助金を交付するとともに、補助金の充当経費を明確にした内容に要綱を改正した。

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	目標値（H33）
会員数	779.00	834.00	854.00	860.00	865.00
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
成果の動向（→その理由）					
☐ 向上 ☒ 横ばい ☐ 低下	会員及び商工業者の経営基盤の強化・充実に寄与した事業展開を図っているが、退会が47人発生し、会員数が微増となっている。				
今後の事業の方向性（→その理由）					
☐ 拡大 ☐ 縮小 ☒ 維持 ☐ 改善・効率化 ☐ 統合 ☐ 廃止・終了	商工会は、地域の商工業の経営等の改善発展を図る地域総合経済団体であり、その活動に対する補助は、公益性の高いものであるため継続していく。				

コストの推移						
項目		H27年度決算	H28年度決算	H29年度決算	H30年度予算	H31年度見込
事業費	計	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500
	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500
正職員人工数（時間数）		0.00	67.00	80.00	0.00	0.00
正職員人件費		0	275	328	0	0
トータルコスト		7,500	7,775	7,828	7,500	7,500

平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報				
事務事業名		アワーズもりや管理事業		担当課
総合計画	政策	活力にあふれるまち		計画期間
	施策	商工業の活性化		種別
	基本事業	地域商業の充実		市民協働
予算科目コード		01-080401-07 単独	根拠法令・条例等	

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか） 守谷駅東口商業街区を建物所有者の三菱UFJリースと賃貸借契約（平成21年7月～平成41年7月）を結び、商業施設管理者（大和情報サービス 17テナント）、医療施設賃貸者（JAMLモールマネージメント 6テナント）及び駐車場賃貸者（三井不動産リアルティ 219台）に転貸等を行い、商業施設、医療施設及び立体駐車場の管理を行う。
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
（参考）基本事業の目指す姿	

事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定）	具体的内容とスケジュール
守谷駅東口商業街区について賑わい創出事業は一定の効果が得られたため、今年度より「アワーズもりや管理事業」に名称変更した。 今年度当初は2区画の空きがあったが、最大区画の1-6区画の入居が決定した。残り3階の1区画を埋める為、可能性がある事業者に対し積極的にリーシングを行っているが、決定には至っていない。	予算編成時に政策、施策を見直す。 通年 リーシング 今後は、管理事業に移行したため、所管部署の変更を含め庁内協議を実施する。
改善内容(課題解決に向けた解決策)	
空区画に対して引き続きリーシングを行い、興味を示す事業者に対しては積極的に声掛けを行う。 市内金融機関に対し取引企業の紹介をお願いし、リーシングの強化を図る。 今年度より「アワーズもりや管理事業」に変更したことに伴い、施策、基本事業名の変更する。	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
☐ 増加 ☒ 維持 ☐ 削減	空区画を埋める為、積極的なリーシングを行う必要がある。

H28年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（H29年度の振り返り）	
H28年度の評価（課題）	H29年度の実績（評価、課題への対応）
オープンより空区画であった1-5区画にニコニコレンタカーが入居し、商業棟については空テナントはなくなることが出来たが、29年2月末をもって1-6区画及び3-5区画のテナントが契約満了につき退去した。	2つの空区画の内、「アワーズもりや」最大の区画である1階の区画にエニタイムフィットネスの誘致ができた。

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	目標値（H33）
商業施設入居テナント数（件）	12.00	14.00	16.00	17.00	17.00
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
成果の動向（→その理由）					
■向上 □横ばい □低下	1階の区画にエニタイムフィットネスが入居し、収益が改善した。				
今後の事業の方向性（→その理由）					
□拡大 □縮小 ■維持	□改善・効率化 □統合 □廃止・終了	引き続き収益安定のため、3階の空き区画のリーシングを進めるとともに、大規模修繕への対応、駐車場棟の契約更新に向けた検討を行う。 また、未利用地を活用し、時間貸しの自転車駐輪場を計画し、利便性向上と収益改善に繋げる。			

コストの推移						
項目		H27年度決算	H28年度決算	H29年度決算	H30年度予算	H31年度見込
事業費	計	125,878	125,079	125,397	124,700	124,700
	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	120,940	124,617	119,595	124,700	124,700
	一般財源	4,938	462	5,802	0	0
正職員人工数（時間数）		0.00	220.00	502.00	0.00	0.00
正職員人件費		0	902	2,058	0	0
トータルコスト		125,878	125,981	127,455	124,700	124,700